

2013(平成25)年3月期 決算



## 現況と今後の展望(決算説明会資料)



モレノバレー店：アメリカ カリフォルニア州  
2012年9月8日オープン

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東証・大証 市場第一部

Code Number: 4680

2013年5月10日

# 2013年3月期 連結決算の概要



		単位	2012年3月期 (2011.4~2012.3) 前期実績	2013年3月期 (2012.4~2013.3) 当期実績	増減
店舗	期末店舗数	店舗数	110	113	+3
	期中店舗稼働月数	月数	1,314	1,344	+30

(億円未満は切り捨て表示)

損益 (PL)	ボウリング	億円	324	297	26
	アミューズメント	億円	364	345	19
	カラオケ	億円	82	83	+0
	スポッチャ	億円	94	103	+9
	その他	億円	30	29	1
	総売上	億円	895	859	36
	営業利益	億円	160	115	44
	経常利益	億円	114	82	32
	売上高経常利益率	%	12.8%	9.6%	3.3%
	当期純利益	億円	27	6	21

【当期純利益の計算式】

(千万円未満は切り捨て表示)

2012年3月期 (2011.4~2012.3)		2013年3月期 (2012.4~2013.3)	
経常利益	114.8億円	経常利益	82.1億円
セールアンドリースバックに伴う損失	50.3億円	賃貸借期間終了に伴う退店損 (瑞穂店:2012年9月2日退店)	2.4億円
減損損失	2.9億円	セール・アンド・リースバックに伴う損失	46.4億円
		減損損失	18.1億円
		その他特別損益	2.4億円
法人税等調整額	33.6億円	法人税等調整額	6.6億円
当期純利益	27.8億円	当期純利益	6.0億円

# 2013年3月期 連結決算の分析



(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

		2013年3月期 (2012.4~2013.3) 計画	2013年3月期 (2012.4~2013.3) 実績	差額	備考												
損益	ボウリング	303	297	6	<p>【経常利益の計画差の要因】</p> <table border="1"> <tr> <td>(計画) 経常利益</td> <td>80億円</td> </tr> <tr> <td>売上高の減少</td> <td>8億円</td> </tr> <tr> <td>人件費の減少</td> <td>+4億円</td> </tr> <tr> <td>リース料の減少</td> <td>+4億円</td> </tr> <tr> <td>その他費用の減少</td> <td>+2億円</td> </tr> <tr> <td>(実績) 経常利益</td> <td>82億円</td> </tr> </table> <p>経常利益 計画差イメージ</p> <p>80億円 売上減 8億円 人件費減 +4億円 リース料減 +4億円 その他費用減 +2億円 82億円</p> <p>計画 実績</p>	(計画) 経常利益	80億円	売上高の減少	8億円	人件費の減少	+4億円	リース料の減少	+4億円	その他費用の減少	+2億円	(実績) 経常利益	82億円
	(計画) 経常利益	80億円															
	売上高の減少	8億円															
	人件費の減少	+4億円															
	リース料の減少	+4億円															
	その他費用の減少	+2億円															
	(実績) 経常利益	82億円															
	アミューズメント	345	345	0													
	カラオケ	84	83	1													
	スポッチャ	105	103	1													
	その他	29	29	+0													
	総売上	868	859	8													
	売上原価	733	725	7													
	売上総利益	134	133	1													
販売費及び一般管理費	17	17	+0														
営業利益	117	115	1														
営業外損益	37	33	+3														
経常利益	80	82	+2														
売上高経常利益率	9.2%	9.6%	+0.3%														
特別損益	63	69	6														
税引前当期純利益	17	12	4														
法人税等調整額	7	6	+0														
当期純利益	10	6	3														

# 連結四半期損益(前期実績と当期計画)



## 2013年3月期(2012年4月～2013年3月)

(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

	第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期実績	第4四半期実績	下期実績	通期実績
総売上	207	225	432	190	235	426	859
売上原価	181	183	364	180	180	360	725
売上総利益	26	41	67	10	54	65	133
販売費及び一般管理費	4	4	8	4	4	9	17
営業利益	22	37	59	6	49	56	115
営業外損益	11	9	21	5	6	11	33
経常利益	10	28	38	0	43	44	82
売上高経常利益率	4.9%	12.4%	8.8%	0.1%	15.6%	10.3%	9.6%
特別損益	2	1	3	11	54	66	69
税引前当期純利益	7	26	34	11	10	21	12
法人税等	3	10	14	4	3	7	6
当期(四半期)純利益	4	15	20	7	7	14	6
既存店売上高前年比(国内)	10.9%	10.1%	10.4%	10.1%	5.3%	7.5%	9.0%

## 2014年3月期(2013年4月～2014年3月)

(単位:億円 単位未満は切り捨て表示)

	第1四半期計画	第2四半期計画	上期計画	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	通期計画
総売上	203	224	428	193	238	432	860
売上原価	180	185	366	182	178	361	727
売上総利益	22	39	62	11	59	71	133
販売費及び一般管理費	4	3	8	4	4	9	17
営業利益	18	35	54	6	55	62	116
営業外損益	8	7	16	7	8	16	32
経常利益	10	27	38	1	47	46	84
売上高経常利益率	5.2%	12.2%	8.9%	0.7%	19.9%	10.6%	9.8%
特別損益	1	7	8	12	190	202	210
税引前当期純利益	9	20	30	13	142	156	126
法人税等	4	9	13	6	55	64	51
当期(四半期)純利益	5	11	17	7	84	92	75
既存店売上高前年比(国内)	5.1%	2.6%	3.8%	1.0%	+0.9%	+0.0%	1.9%

既存店舗のセール・アンド・リースバックに関しては、その実行時期が完全に確定していないため、実行の影響による特別損失の大部分を第4四半期に計上しております。なお取引が成立した際には業績に与える影響を含めて随時開示する予定です。

# 2014年3月期 連結計画

# 出店と損益



(単位未満は切り捨て表示)

		単 位	2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期計画	増 減
店 舗	新規出退店数	店	3	1	2
	総店舗数(期末)	店	113	114	+1
	【内訳】所有店舗	店	58	28	30
	賃借店舗	店	55	86	+31
	総店舗稼働月数	月数	1,344	1,363	+19
損 益	ボウリング	億円	297	298	+0
	アミューズメント	億円	345	338	7
	カラオケ	億円	83	85	+1
	スポッチャ	億円	103	108	+4
	その他	億円	29	31	+1
	総売上	億円	859	860	+0
	営業利益	億円	115	116	+0
	経常利益	億円	82	84	+1
	売上高経常利益率	%	9.6%	9.8%	+0.2%
	当期純利益	億円	6	75	81

2014年3月期の新規出退店・・・1店舗      レイクウッド店(アメリカ:ロサンゼルス)

当期純利益の計算式:

【2013年3月期 通期実績】経常利益82.1億円 - セル・アンド・リース・ツクによる損失46.4億円 - 減損損失18.1億円 - アミューズ基板の除却等4.8億円  
- 法人税等による影響6.6億円 = 当期純利益6.0億円

【2014年3月期 通期計画】経常利益84.0億円 - セル・アンド・リース・ツクによる損失198.0億円 - 減損損失8.0億円 - アミューズ基板の除却等4.0億円  
+ 法人税等による影響51.0億円 = 当期純利益 75.0億円

# 2014年3月期 連結計画

# キャッシュ・フロー



(単位未満は切り捨て表示)

		単位	2013年3月期 通期実績	2014年3月期 通期計画
資金	当期純利益	億円	6	75
	法人税等調整額(引当・納付・還付を合算表示)	億円	3	59
	資金の流出を伴わない損失等	億円	39	210
	配当金額	億円	19	19
	減価償却費(リース取引を除く)	億円	67	60
	簡易キャッシュ・フロー	億円	96	117
	設備投資額(リース取引を除く)	億円	24	17
	保証金の差し入れによる支出	億円	12	0
	セール・アンド・リースバックの実施による資金の増加	億円	106	435
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	166	535
	現預金残高	億円	253	268
	有利子負債残高	億円	902	382
	実質有利子負債残高	億円	649	114

### 2014年3月期の設備投資額の概算内訳

- ・約3億円・・・新規店舗(米国1店舗:レイクウッド店)
  - ・約14億円・・・既存店舗(一部の改装やアミューズメント基板(キット)購入他)
- 30店舗前後のセール・アンド・リースバックの実施を見込んでおります。

# 店舗数・損益状況(連結)と既存店売上前年比(国内)の推移



## 店舗・損益の推移(連結ベース)

	2006年 3月期	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期 計画
期中出店数	11	15	11	13	11	4	1	4	1
期中退店数	0	0	1	2	0	0	0	1	0
期末店舗数	58	73	83	94	105	109	110	113	114
【内訳】所有店舗	29	42	49	61	69	69	63	58	28
賃借店舗	29	31	34	33	36	40	47	55	86

(注) 2006年3月期末の所有店舗には、2007年3月期以降に連結した会社が所有していた店舗を含んで表示しております。(億円未満は切り捨て表示)

売上高	502億円	658億円	779億円	779億円	821億円	843億円	895億円	859億円	860億円
営業利益	127億円	179億円	182億円	136億円	120億円	114億円	160億円	115億円	116億円
経常利益	134億円	163億円	159億円	97億円	78億円	69億円	114億円	82億円	84億円
経常利益率	26.7%	24.9%	20.5%	12.6%	9.6%	8.2%	12.8%	9.6%	9.8%
当期純利益	119億円	97億円	91億円	39億円	33億円	126億円	27億円	6億円	75億円

(注) 2006年3月期は連結財務諸表を作成していないため、非連結額を記載しております(2007年3月期以降は連結額を記載しております)。

## 既存店売上前年比の推移(国内店舗のみ)

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期 計画
ボウリング	+19.4%	+7.1%	+1.4%	6.5%	4.0%	3.7%	+0.4%	11.3%	1.9%
アミューズメント	+11.5%	+0.1%	6.8%	10.8%	9.8%	+0.0%	1.1%	10.7%	4.3%
カラオケ	4.5%	+4.0%	1.2%	7.3%	13.1%	+3.4%	+15.8%	3.7%	0.6%
スポッチャ	-	-	16.1%	9.8%	9.2%	4.5%	+7.5%	+0.2%	+3.7%
その他	11.3%	9.2%	+13.2%	+11.4%	3.9%	14.5%	+1.3%	6.6%	+3.5%
総売上	+11.6%	+2.0%	4.0%	8.5%	7.7%	2.2%	+1.7%	9.0%	1.9%

(注) 米国店舗は含まれておりません。

## 既存ローンの借り換えと資産等の推移(連結)



### 既存ローンの借り換え

	2009年3月期 実績	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	2014年3月期 予定	2015年3月期 予定	2016年3月期 予定
期中借り換え額	約110億円	約128億円	約159億円	約308億円	約54億円	約36億円	約34億円	約46億円
進捗状況	借り換え済み	借り換え済み	借り換え済み	借り換え済み	借り換え済み	既存借入先を中心 に交渉	自己資金にて返 済予定	自己資金にて返 済予定

(注) 上記の借り換え額は、連結子会社を含む当社グループ全体の金額です。

2014年3月期以降は、現在計画しているセール・アンド・リースバックが全て実行出来た場合の金額を記載しております。

なお現在計画中の同取引が全て実行出来なかった場合の期中借り換え額は、2014年3月期184億円、2015年3月期45億円、2016年3月期91億円となります。

### 資産等の推移

(億円未満は切り捨て表示)

	2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	2009年3月期 実績	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	2014年3月期 計画
総資産	1,663億円	1,763億円	2,160億円	2,512億円	2,521億円	2,282億円	2,062億円	1,470億円
純資産	618億円	696億円	723億円	856億円	790億円	798億円	787億円	693億円
株主資本比率	37.2%	39.5%	33.5%	34.1%	31.3%	35.0%	38.2%	47.1%
現預金残高	288億円	229億円	215億円	308億円	227億円	294億円	253億円	268億円
有利子負債残高	939億円	985億円	1,179億円	1,388億円	1,361億円	1,109億円	902億円	382億円
保証債務	31億円	409億円	419億円	318億円	82億円			
実質有利子負債残高	682億円	1,165億円	1,383億円	1,398億円	1,216億円	814億円	649億円	114億円
リース債務	258億円	268億円	271億円	259億円	284億円	273億円	228億円	208億円
新規リース契約額	156億円	159億円	145億円	122億円	137億円	106億円	91億円	80億円

(注) 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

2014年3月期計画には、現在計画中及び想定される既存店舗のセール・アンド・リースバックによる有利子負債の減少額を織り込んでおります。

新規リース契約額とは、主にアミューズメント機器やカラオケ設備等の新機種を購入した際に締結するリース契約の金額です。



# 中期経営計画(2016年3月期まで)



## 有利子負債の削減 (B/S)

セール・アンド・リースバック(店舗資産(土地・建物等)を売却と同時に賃借)の活用

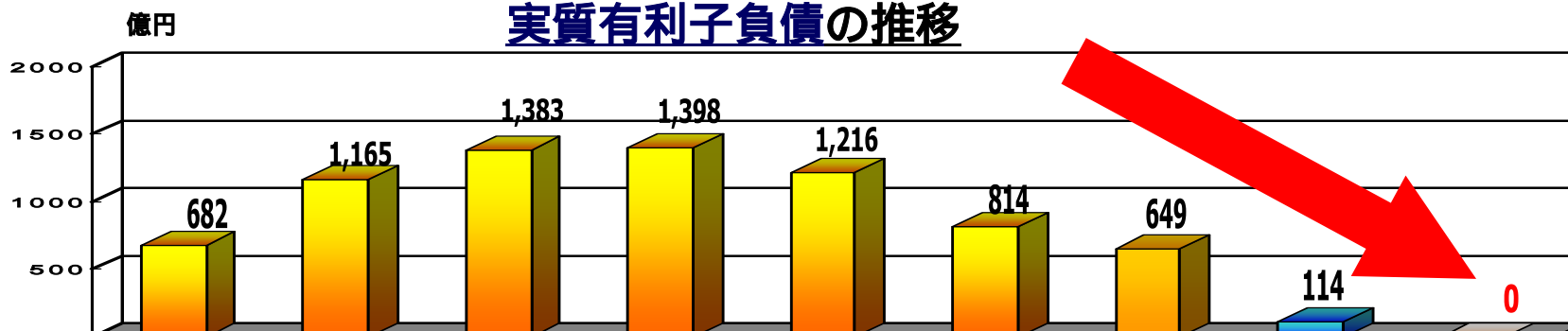
年間返済額 約300億円: 約定返済額 約100億円 + セール・アンド・リースバックの実行による返済額 約200億円

2016年3月期までに実質無借金体制へ

セール・アンド・リースバック実行時に売却損が発生した場合、会計上の特別損失となり当期純利益が減少いたします(税効果の影響により、キャッシュ・フローではプラス面も)。また売却により得た資金が借入金残高よりも少ない場合は、手元資金の流出を伴う可能性があります。

2014年3月期末の実質有利子負債残高が、計画額である114億円近くを達成した場合、翌2015年3月期には税効果の影響もあり、セール・アンド・リースバックの活用なしに実質有利子負債残高はゼロになる可能性があります。

### 実質有利子負債の推移



	2007年 3月期 実績	2008年 3月期 実績	2009年 3月期 実績	2010年 3月期 実績	2011年 3月期 実績	2012年 3月期 実績	2013年 3月期 実績	2014年 3月期 計画	2015年 3月期 目標
現預金残高	288億円	229億円	215億円	308億円	227億円	294億円	253億円	268億円	
有利子負債残高	939億円	985億円	1,179億円	1,388億円	1,361億円	1,109億円	902億円	382億円	
保証債務	31億円	409億円	419億円	318億円	82億円				
実質有利子負債残高	682億円	1,165億円	1,383億円	1,398億円	1,216億円	814億円	649億円	114億円	0

## 経常利益200億円の達成 (P/L)

既存店の業績回復へ注力

国内におけるショッピングモール内等への新規出店

北米への出店

## ボウリング

### オールナイトフリーパス

当日深夜限定の割引パスの導入（休日前夜を除く）

- ・深夜 24:00～コース お1人 1,980円（税込）
- ・深夜 2:00～コース お1人 1,000円（税込）
- ・深夜 4:00～コース お1人 600円（税込）

朝6時までボウリング、カラオケ、スポーツチャ、ビリヤード、ダーツ等が遊び放題

（店舗により利用時間や料金等が異なります。）

### 初心者向け 健康UPボウリング教室(全5回)

4月より全店舗でスタート

ボウリングのファン層拡大へ

### 「エヴァンゲリオン新劇場版」とのタイアップ企画

「エヴァンゲリオン新劇場版」のキャラクターが

“がんばれ！ぼうりんぐ番長！”に登場

エヴァンゲリオン初号機、零号機、2号機のうちいずれか1体の

“ピン型着ぐるみ”を全店に設置（無料貸出中）

オリジナルのエヴァグッズが各種プレゼントに登場

詳細は弊社ホームページにてご確認ください

オールナイトフリーパスはこんなにお得！ 深夜2時から遊んだ場合

例えば・・・

**ボウリング**  
2ゲーム  
※貸靴代除く  
**1,380円**

**カラオケ**  
1時間  
※1オーダー除く  
**約650円**

**スポーツチャ**  
90分パック  
**約1,500円**

= 全部遊んで約**3,530円**が  
※店舗により料金は異なります。  
たったの  
**1,000円**で遊び放題！

★お好きな施設を時間内に何度でも行き来自由!!★



## アミューズメント、カラオケ、スポッチャ

### アミューズメント

初心者向け 大人達の 楽しいゲーム教室を開催

- ・「メダルゲームコース」と「麻雀&クイズゲームコース」が選択可能

新機種の導入

- ・「マリカトアーケード グランプリデラックス」(ナムコ)、「コード・オブ・ジョーカー」(セガ)
- ・「ロード オブ ガーミオン」(スクウェア・エニックス)

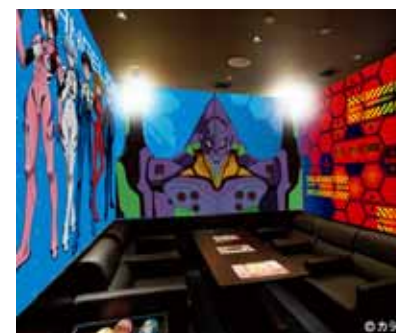
初心者向け大人達の  
楽しいゲーム教室開催!



### カラオケ

オールナイトフリーパス

- ・複合施設の強みを活かして深夜時間の稼働率向上へ (P9参照)
- ・「エヴァンゲリオン新劇場版」とのタイアップ
- ・エヴァンゲリオンルームの設置 (Hello Kittyルームも継続設置)
- ・「エヴァンゲリオン新劇場版」のキャラクターが“キラ キラ カラドル伝説”に登場



### スポッチャ

スポッチャ チャレンジイベント

- ・土日祝に90分に1回ミニイベントを開催

スランブラリーでオリジナルグッズ GET キャンペーン

- ・小学生以下対象の期間限定イベント

オールナイトフリーパス

- ・複合施設の強みを活かして深夜時間の稼働率向上へ (P9参照)



詳細は弊社ホームページにてご確認下さい

## 広告宣伝

### テレビ番組「BLACK MILLION」スタート

4月よりラウンドワンがメインスポンサーとなる番組放送を提供

- ・ テレビ東京系列にて毎週土曜夜0時25分より放送中  
(MC：ブラックマヨネーズ、アシスタント：NMB48)
- ・ ラウンドワンの施設にて様々なミッションにチャレンジ、賞金100万円を目指してお笑いタレントや一般参加者が出演
- ・ 取引企業の共同協賛等により費用の低減化



### テレビコマーシャルを一新

80's の音楽を使用したイメージコマーシャル

- (団塊ジュニア世代をターゲット)
- ボウリングのファン層拡大へ



### 「エヴァンゲリオン新劇場版」とのタイアップ企画

広告宣伝や販促ノベルティへの活用



## 今後の出店



### 2014年3月期のオープン予定店舗

オープン予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域	店舗タイプ
2013年 8月上旬	米国	レイクウッド店 / カリフォルニア州	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)

### 2014年4月以降のオープン予定店舗

オープン予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域	店舗タイプ
2014年 春頃	米国	(仮称)サンノゼ店 / カリフォルニア州	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)
2014年 夏頃	米国	米国第5号店	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)
2014年 冬頃	米国	米国第6号店	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)
2015年 以降	日本	(仮称)札幌すすきの店 / 北海道札幌市	スタンダード・繁華街

#### **【注意】**

- ・オープン時期及び店舗名は、諸事情により変更される場合があります。
- ・オープン予定店舗につきましては、予告なしに出店を中止・変更する可能性があります。
- ・日本国内の新規出店は、デベロッパー側にて内装を含めた初期投資額の大部分を負担頂ける場合や、大型ショッピングモール内等の十分な収益が見込める物件に限り出店する可能性があります。

# 米国への出店



## 米国店舗の現況

2010年8月に第1号店をプエンテヒルズモールへ出店。2012年9月に第2号店をモレノバレーモールへ出店。

・2013年3月期の2店舗合計の売上構成比      アミューズメント 56.1%、ボウリング 21.8%、飲食 16.7%、カラオケ他5.4%

### 【現在営業中の店舗】

	オープン時期	店舗名/地域	店舗タイプ
1	2010年 8月	プエンテ ヒルズ モール店 (カリフォルニア州 ロサンゼルス)	スタンダード・ロードサイド(プエンテヒルズモール内) <a href="http://www.puentehills-mall.com/">http://www.puentehills-mall.com/</a>
2	2012年 9月	モレノ バレー店 (カリフォルニア州 リバーサイド)	スタンダード・ロードサイド(モレノバレーモール内) <a href="http://www.morenovalleymall.com/">http://www.morenovalleymall.com/</a>

1店舗当たりの設備投資額・・・約5億円(うち約2億円はファイナンス・リースを活用予定)

## 日本と米国のボウリング市場

	日本	米国
市場規模	約760億円	約70億ドル (約7,000億円; US\$=¥100)
センター数	約900センター (ほぼ民営のみ)	約5,350センター (民営:約4,800センター/その他 (軍・教会等:約550センター)
レーン数	約25,000レーン	約111,000レーン
参加人口 (1年に1回以上ボウリングをする人口)	約1,690万人	約7,100万人

(『レジャー白書2012』を参考に当社による推定値を記載)

### 【米国のボウリング市場の現況】

大手2社(Brunswick、AMF Bowling)が約400店舗、準大手が約50店舗程度を運営。  
その他のほとんどは家族経営のセンターである。  
不況時に強く、ここ数年間は安定成長を継続。  
古いタイプのボウリング場は年々閉鎖され、ボウリング以外のアイテム(ゴーカート、アーケードゲーム、ミニゴルフ等)で複合化された店舗が年間20~50店舗程度建設されている。  
他のレジャー(ゴルフ、釣り、テニス、ビリヤード、サイクリング、ローラースケート、アイススケート、マラソン)に比べて参加率が非常に高い。  
身近な社交の場として、平均所得者以上の層の利用割合が増えている。

# 2014年3月期 全社売上と既存店前年比 計画



## 全社売上 計画 (連結ベース)

(単位未満は切り捨て表示)

	単位	第1Q	第2Q	上期	第3Q	第4Q	下期	通期
		計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画
ボウリング	億円	70	75	145	65	87	152	298
アミューズメント	億円	80	88	168	80	89	169	338
カラオケ	億円	19	23	42	20	22	42	85
スポッチャ	億円	25	29	55	21	31	53	108
その他	億円	7	8	16	7	7	15	31
総売上	億円	203	224	428	193	238	432	860



## 既存店売上前年比 計画 (米国店舗を除く)

(小数第2位を四捨五入)

	単位	第1Q	第2Q	上期	第3Q	第4Q	下期	通期
		計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画
ボウリング	%	5.7	2.9	4.3	0.5	+1.1	+0.4	1.9
アミューズメント	%	8.8	6.0	7.4	2.4	0.1	1.2	4.3
カラオケ	%	0.2	+0.9	+0.4	2.2	1.1	1.6	0.6
スポッチャ	%	+3.9	+4.5	+4.2	+2.8	+3.6	+3.3	+3.7
その他	%	+2.4	+4.8	+3.6	+2.4	+4.3	+3.4	+3.5
総売上	%	5.1	2.6	3.8	1.0	+0.9	+0.0	1.9



# 店舗の状況



## 出退店の推移

	出店数		退店数		期末 総店舗数
	日本	米国	日本	米国	
	~2004年3月期	45		4	
2005年3月期	6				47
2006年3月期	11				58
2007年3月期	15				73
2008年3月期	11		1		83
2009年3月期	13		2		94
2010年3月期	11				105
2011年3月期	3	1			109
2012年3月期	1				110
2013年3月期	3	1	1		113
2014年3月期		1			114

期末総店舗数の内訳				
日本				米国
スタンダード		スタジアム		スタンダード
繁華街	ロードサイド	繁華街	ロードサイド	ロードサイド
7	34	-	-	-
8	34	-	5	-
8	34	-	16	-
8	34	-	31	-
8	34	-	41	-
7	45	-	42	-
7	55	-	43	-
8	57	-	43	1
8	58	-	43	1
9	57	1	44	2
9	57	1	44	3

7店舗の退店理由（契約期間の満了：5店、近隣に大型店を新築：1店、テスト店舗の閉鎖（テスト期間 約2年）：1店）

2008年3月期に退店した『富士店』は、翌2009年3月期に完全に建て替えを行い、新築リニューアルオープンしております。

## エリア別店舗数（2013年4月末現在）

出店エリア	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	アメリカ	合計
店舗数	10	4	33	14	31	8	11	2	113
シェア	8.8%	3.5%	29.2%	12.4%	27.4%	7.1%	9.7%	1.8%	100.0%



## 各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



### 本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

### IR方針(サイレンス期間)について

弊社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

### ホームページへのアクセス先

【PC用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp> もしくは

【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>



携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

お問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 (072)224-5115